

施設番号	
施設名	

## 「利用者アンケート」結果報告書(令和5年度)

2024年 / 月 19日

社会福祉法人東の会 杉並大宙みたけ保育園  
理事長 今井 徹 様

郵便番号 173-0004

所在地 東京都板橋区板橋1-43-6宝ビル3階

評価機関名 特定非営利活動法人 ほいくオーアールジー

認証評価機関番号

機構 02 — 017

電話番号 03-5944-1196

代表者氏名 理事長 伊崎 守



以下のとおり調査を行いましたので報告します。

評価者氏名・担当分野・ 評価者養成講習修了者 番号	評価者氏名	担当分野	修了者番号
	① 高橋 秀司	経営	H0201056
	② 永井 章子	福祉	H1701004
	③ 後藤 涼子	福祉	H1701021
	④		
	⑤		
	⑥		
福祉サービス種別	認可保育所		
調査対象事業所名称	杉並大宙みたけ保育園		
事業所連絡先	郵便番号	168-0074	
	所在地	東京都杉並区上高井戸2-12-30	
	電話番号	03-3334-6711	
事業所代表者氏名	今井 徹		
契約日	2023年 7月 31日		
利用者調査票配布日(実施日)	2023年 10月 25日		
利用者調査結果報告日	2024年 1月 19日		
調査結果合議日	2023年 12月 22日		
コメント (利用者アンケートの工夫点、補助者・専門家等の活用などを記入)	アンケート方式を採用。東京都福祉サービス第三者評価の標準調査項目に独自項目を追加したアンケートと案内文を返信用封筒に同封し、園職員を通じて保護者へ配布。ポストへの直接投函と、園内に設置した箱で並行して回収を行い、弊社事業所にて集計を行った。 東京都福祉サービス第三者評価の標準項目に独自項目を追加したアンケートを使用し、多角的に判断できるよう工夫した。また、2種類のポスター掲示により調査の周知を図った。		

評価機関から上記及び別紙の調査結果を含む調査結果報告書を受け取りました。

2024年 / 月 31日

事業者代表者氏名

杉並大宙みたけ保育園

印

理事長 今井 徹



## 調査対象

在園児102名(86世帯)の保護者(お子さんが複数通園されている場合は年齢の低いほうのお子さんについて回答を得る)。

## 調査方法

アンケート方式を採用。東京都福祉サービス第三者評価の標準調査項目に独自項目を追加したアンケートと案内文を返信用封筒に同封し、園職員を通じて保護者へ配布。ポストへの直接投函と、園内に設置した箱で並行して回収を行い、弊社事業所にて集計を行った。

利用者総数(人)	102
利用者家族総数(世帯)	86
調査対象者数(世帯)	86
有効回答者数(世帯)	70
利用者総数に対する回答者割合(%)	81.4

## 利用者アンケート全体のコメント

利用する園児の保護者86名を対象にアンケート調査を実施し、70名から回答を得た。  
 総合的な満足度は、「大変満足」74.3%、「満足」22.9%を合わせると97.1%の高い満足度になった。  
 「心身の発達に役立つ活動」、「興味や関心が持てる活動」、追加項目「子どもが生活するところは落ち着いて過ごせる雰囲気か」では満票という極めて高い支持が得られた他、「行事日程の配慮」、「職員の接遇・態度」、「職員の子どもへの対応」、追加項目「登園時に子どもの様子についての把握・確認があるか」、追加項目「子どもの発達に合わせた豊かな感性を育む活動・遊び等が行われているか」、追加項目「担当保育士は子どもの良いところや個性を認めているか」等、多岐に渡る項目において9割台の非常に高い支持を集めている。共通評価項目全体の回答結果として、平均約89%の支持を集めている。  
 自由記述では、「先生方の感じが良い」、「職員が明るくフレンドリー」、「子どもの個性に寄り添った対応をしてくれる」等の職員の人柄や対応についての他、「自然とのふれあいが多い」、「園外活動の充実」等の戸外活動に好意的なコメントが多く見られた。

## 利用者アンケート結果

共通評価項目 コメント	実数			
	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答 非該当
1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	70	0	0	0
「はい」の回答が100%、「どちらともいえない」が0%、「いいえ」が0%となった。満票という極めて高い支持が得られた他、追加項目「子どもの発達に合わせた豊かな感性を育む活動・遊び等が行われているか」では9割を超える非常に高い支持を集めている。				
2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	70	0	0	0
「はい」の回答が100%、「どちらともいえない」が0%、「いいえ」が0%となった。満票という極めて高い支持が集まっており、前項と併せて活動に対する理解は広く得られている。				
3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	64	4	0	2
「はい」の回答が91.4%、「どちらともいえない」が5.7%、「いいえ」が0%となった。食事提供については、9割台の非常に高い支持が集まる結果となっている。				

4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	67	3	0	0
「はい」の回答が95.7%、「どちらともいえない」が4.3%、「いいえ」が0%となった。9割を超える非常に高い支持が得られた他、自由記述においても戸外活動に対する好意的なコメントが寄せられている。				
5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	62	1	0	7
「はい」の回答が88.6%、「どちらともいえない」が1.4%、「いいえ」が0%となった。「無回答・非該当」を除くと、非常に高い支持が示された結果となっている。				
6. 安全対策が十分取られていると思うか	61	8	1	0
「はい」の回答が87.1%、「どちらともいえない」が11.4%、「いいえ」が1.4%となった。「どちらともいえない」の値が若干目立つ値となっているが、9割に迫る支持が示された結果となっている。				
7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	69	1	0	0
「はい」の回答が98.6%、「どちらともいえない」が1.4%、「いいえ」が0%となった。9割を超える非常に高い支持が集まり、設定に対する理解は広く得られている。				
8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	61	9	0	0
「はい」の回答が87.1%、「どちらともいえない」が12.9%、「いいえ」が0%となった。「どちらともいえない」の値が若干目立つ値となっているが、9割に迫る高い支持が集まる結果となっている。				
9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	66	4	0	0
「はい」の回答が94.3%、「どちらともいえない」が5.7%、「いいえ」が0%となった。9割台の非常に高い支持が得られた他、追加項目「子どもが生活するところは落ち着いて過ごせる雰囲気か」では満票という極めて高い支持を集めている。				
10. 職員の接遇・態度は適切か	69	0	1	0
「はい」の回答が98.6%、「どちらともいえない」が0%、「いいえ」が1.4%となった。9割を超える非常に高い支持が得られた他、自由記述では、職員の人柄や対応に好意的なコメントが多数寄せられている。				

11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	65	3	1	1
「はい」の回答が92.9%、「どちらともいえない」が4.3%、「いいえ」が1.4%となった。病気やケガへの対応については、9割台の非常に高い支持が集まる結果となっている。				
12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	53	4	1	12
「はい」の回答が75.7%、「どちらともいえない」が5.7%、「いいえ」が1.4%となった。「無回答・非該当」を除くと、非常に高い支持が示されている。				
13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	69	1	0	0
「はい」の回答が98.6%、「どちらともいえない」が1.4%、「いいえ」が0%となった。9割を超える非常に高い支持が得られた他、追加項目「担当保育士は子どもの良いところや個性を認めているか」でも同様の支持を集めている。				
14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか	57	5	1	7
「はい」の回答が81.4%、「どちらともいえない」が7.1%、「いいえ」が1.4%となった。情報の取り扱いについては、「無回答・非該当」を除くと非常に高い支持が示された結果となった。				
15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	62	7	1	0
「はい」の回答が88.6%、「どちらともいえない」が10%、「いいえ」が1.4%となった。8割を超える高い支持が得られた他、追加項目「園からのたよりなどで日々の子どもの様子や気持ちを知ることができるか」では9割台、追加項目「お迎え時に子どもの様子についての話があるか」では8割台の高い支持を集めている。				
16. 利用者の不満や要望は対応されているか	55	5	1	9
「はい」の回答が78.6%、「どちらともいえない」が7.1%、「いいえ」が1.4%となった。要望や不満への対応については、「無回答・非該当」を除くと非常に高い支持が示された結果となっている。				
17. 外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	42	9	5	14
「はい」の回答が60%、「どちらともいえない」が12.9%、「いいえ」が7.1%で全体の「いいえ」の割合の中で最も高くなつた。外部の苦情窓口の存在は、6割の認識となつた。				